

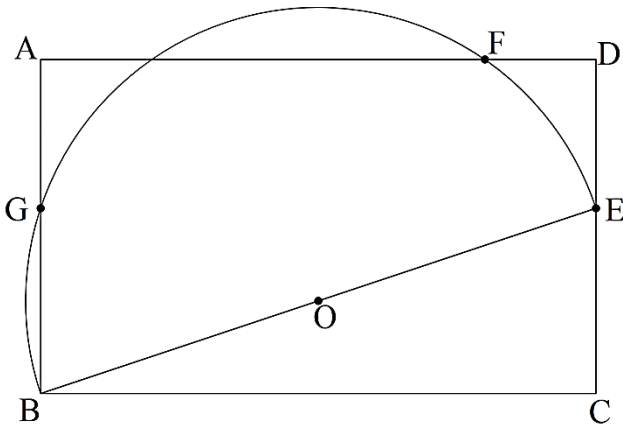
## 芸術的な高校入試第5回

美しさ：★★★★☆☆

難易度：★★★★☆☆

出典：2015年度 立川高校 など（グループ作成校）

下の図のように、 $AB=6$  cm,  $BC=10$  cm の長方形  $ABCD$  があります。辺  $CD$  上に点  $E$  を取り、 $BE$  を直径、点  $O$  を中心とする半円を、辺  $AD$  と交わるように書きます。半円と辺  $AD$  との交点のうち、点  $D$  に近い方を点  $F$ 、半円と辺  $AB$  との交点を点  $G$  とします。次の問いに答えなさい。



問1  $\angle CBF=45^\circ$  のとき、 $\triangle BEF$  の面積を求めなさい。

問2  $BE \parallel GF$  とします。

- (1)  $\triangle BCE \equiv \triangle BFE$  を証明しなさい。
- (2) 線分  $CE$  の長さを求めなさい。

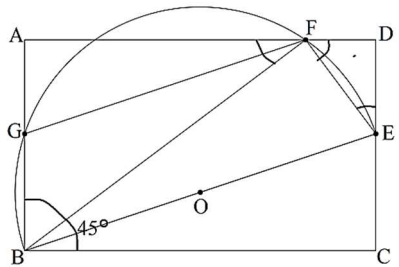


【解答例】

問1 (7点)

$\angle CBF = 45^\circ$  より、図の各所に  $45^\circ$  が  
できる。

$AB = AF = 6$  cm,  $DF = DE = 4$  cm となる  
から,  $BF = 6\sqrt{2}$  cm,  $EF = 4\sqrt{2}$  cm,  
 $\angle BFE = 90^\circ$  なので,  $\triangle BEF = 24$  cm<sup>2</sup>



問2 (1) (10点)

【解答例1】 公式の解答

$\triangle BCE$  と  $\triangle BFE$  において,

BE は直径で, 直径に対する円周角だから,  $\angle BFE = 90^\circ$

仮定より  $\angle BCE = 90^\circ$  であるから,  $\angle BCE = \angle BFE = 90^\circ \dots \textcircled{1}$

共通な辺だから,  $BE = BE \dots \textcircled{2}$

また, 直径に対する円周角だから,  $\angle BGE = 90^\circ$

仮定より  $\angle GBC = 90^\circ$  であるから, (同位角が等しいので,)  $GE \parallel BC$

平行線の錯角は等しいから,  $\angle BEG = \angle CBE \dots \textcircled{3}$

$\widehat{BG}$  に対する円周角は等しいので,  $\angle BEG = \angle BFG \dots \textcircled{4}$

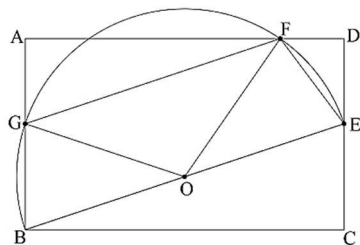
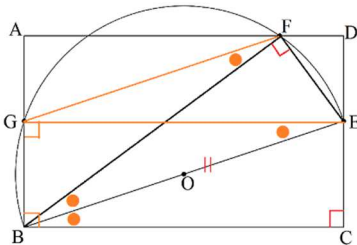
仮定より  $BE \parallel GF$  だから, 平行線の錯角は等しいので,

$\angle BFG = \angle FBE \dots \textcircled{5}$

$\textcircled{3}$ ,  $\textcircled{4}$ ,  $\textcircled{5}$  より,  $\angle CBE = \angle FBE \dots \textcircled{6}$

$\textcircled{1}$ ,  $\textcircled{2}$ ,  $\textcircled{6}$  より, 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいから,

$\triangle BCE \equiv \triangle BFE$



## 【解答例 2】

$\triangle OBG$  と  $\triangle OEF$  において、

仮定より、 $OB=OG=OE=OF$ …①

$\triangle OGF$  は二等辺三角形だから底角は等しいので、 $\angle OGF = \angle OFG$

$GF//BE$  より、平行線の錯角は等しいから

$\angle OGF = \angle BOG$   $\angle OFG = \angle EOF$  よって、 $\angle BOG = \angle EOF$ …②

①、②より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、

$\triangle OBG \equiv \triangle OEF$  したがって、 $\angle OBG = \angle OEF$

$\triangle BCE$  と  $\triangle BFE$  において、

共通な辺だから、 $BE = BE$ …④

直径に対する円周角だから、 $\angle BFE = 90^\circ$

仮定より、 $\angle ABC = \angle BCE = 90^\circ$  よって、 $\angle BCE = \angle BFE = 90^\circ$ …⑤

また、 $\angle CBE = 90^\circ - \angle OBG$   $\angle FBE = 90^\circ - \angle OEF$

よって、 $\angle CBE = \angle FBE$ …⑥

④、⑤、⑥より、直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいから、

$\triangle BCE \equiv \triangle BFE$

※なお、「円に内接する四角形の対角の和は  $180^\circ$ 」を用いて、円に内接する台形は必ず等脚台形であることを示すと、大分楽（証明が短い）だが、「対角の和は  $180^\circ$ 」は一応中学では発展内容（高校数学 A で習う）であるので、入試で書くには危険。立川なら柔軟に対応してくれそうだが…。

…②までは【解答例 1】と同じ

$GF//BE$  より(平行線の同位角は等しいから)

$\angle GBE + \angle BGF = 180^\circ$   $\angle FEB + \angle EFG = 180^\circ$

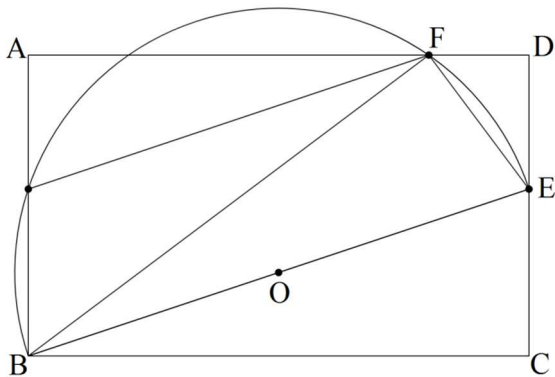
円に内接する四角形の内角の和は  $180^\circ$  なので、

$\angle GBE + \angle EFG = 180^\circ$   $\angle FEB + \angle BGF = 180^\circ$  よって、 $\angle GBE = \angle FEB$

$GB//EC$  より、平行線の錯角は等しいから、 $\angle GBE = \angle CEB$

したがって、 $\angle CEB = \angle FEB$ …③ ①、②、③より、直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいから、 $\triangle BCE \equiv \triangle BFE$

問 2 (2) (8 点)



$\triangle ABF$  において、 $AB=6\text{ cm}$ 、 $BF=BC=10\text{ cm}$  だから、

$$AF = \sqrt{100 - 36} = 8 \quad DF = 2 \text{ となるから、}$$

$\triangle DFE \sim \triangle ABF$  より、 $DF : FE = AB : BF$

$$2 : FE = 6 : 10 \quad FE = \frac{10}{3}$$

$FE = CE$  だから、

$$CE = \frac{10}{3} \text{ cm}$$

【コメント】

問 2 (1) は様々な証明方法があります。

【作成】

高校入試 数学 良問・難問 <https://hokkaimath.jp/>